

## 平成 28 年度学長戦略経費（重点分野研究プロジェクト）進捗状況報告

（平成 29 年 3 月）

報告者氏名・所属	安井 友康・札幌校	
研究プロジェクトの名称	特別な教育的ニーズに対応する人材育成のための情報支援 —支援教材の作成とICTを活用した情報提供—	
プロジェクト担当者 (氏名・所属・職) ※代表者に●を付すこと	青山 眞二 ・札幌校・教授 齊藤 真善 ・札幌校・准教授・ 池田 千紗 ・札幌校・特任講師 千賀 愛 ・札幌校・准教授 三浦 哲 ・札幌校・教授 ●安井友康 ・札幌校・教授 小野寺基史 ・教職大学院・教授 萩原 拓 ・旭川校・教授 蔦森 英史 ・旭川校・准教授 片桐 正敏 ・旭川校・准教授 二宮 信一 ・釧路校・教授 小淵 隆司 ・釧路校・准教授 戸田 竜也 ・釧路校・講師 阿部美穂子 ・釧路校・教授 五十嵐靖夫 ・函館校・教授 北村 博幸 ・函館校・教授 細谷 一博 ・函館校・准教授 大山 祐太 ・岩見沢校・講師 平田新次郎 ・附属特別支学校・副校長 吉呑 正美 ・附属札幌小中学校特別支援学級・特任教頭 金澤 恵美 ・附属札幌小中学校特別支援学級・主任	
研究プロジェクトの概要等		
<p>発達障害児を含め多様な教育的ニーズのある子どもを含めたインクルーシブ教育の実施に向けた環境整備が進められようとしている。特別支援教育の教員のみならず、通常学級における特別な教育的ニーズのある子どもやその保護者に対し、地域の特性に応じた教育的支援ができるような人材育成のための環境構築が求められている。これまで中期計画に基づき進められてきた本学のプロジェクト（H22-27年度）において、特別支援に関する情報提供のシステムを構築してきた。これらを利用し、通常学校ならびに特別支援学校の教員を育成するための支援方法と教材に関する情報提供の環境整備を進めるとともに、その効果に関する資料を収集する。</p>		
進捗度	1	←番号を記入 1. 順調に進んでいる 2. ほぼ順調に進んでいる 3. やや遅れ気味 4. 遅れ気味
（進捗度が 3 若しくは 4 の場合、問題点等の理由を記入願います。）		
研究実績の概要		

全キャンパスの特別支援教育関係教員と附属学校附属学校の連携による障害のある子どもに対する支援方法の開発・検討と教材作成を行った。これらの情報については、随時これまで構築してきた情報サーバ「ほくとくネット」を活用して情報の配信を行った。多方面にわたる支援内容をカバーできるとともに、地域特性に合わせて広く情報配信を行うことができた。なおこれらの教材は、学部学生や大学院生の指導力向上に寄与するものとなっている様子が見られた。また卒業後も情報にアクセスできるようになることで、常に最新の情報を人材育成に活用できることから、継続的な地域支援にもつながるものと思われた。さらにグローバル化への取り組みなどに関する情報として、本学との連携で実施された障害児者の身体活動に関する国際シンポジウムについても情報サーバを利用して情報発信を行った。

本プロジェクトによる成果は、内外の学会やシンポジウムで報告されるとともに、各地の講演会、講習会で活かされるなどの成果をつなげた。なおこれまでの本プロジェクトによる取り組み（インクルーシブな子育て支援と学生などの人材育成）を映像にまとめた「インクルーシブな子育て広場 “キンダーぷらつ (Kinder Platz)” : Inclusive Physical Activity」は、「アダプテッド、障がい者、医療体育スポーツ合同コンGRESS/日本アダプテッド体育スポーツ学会」のVTRコンテストにおいて、最優秀作品賞に選ばれた。

本年度については、文部科学省の経費「平成 27-28 年度発達障害に関する教職員等の理解啓発・専門性向上事業（教職員育成プログラム開発事業）」における取り組みとも連動させ、それぞれの内容を補完させながら取り組みであった。特の文科省の経費が「発達障害」に特化した内容であることに対し、本プロジェクトは、発達障害に限らず、より広い障害理解や特別な教育的ニーズに対応する情報も視野に入れた取り組みであった。

なお本学における取り組みは、全国的にも評価を得ており、「ほくとくネット」のアクセス数も9万5千を超えるなど、まもなく10万アクセスに迫る状況である。一方インクルーシブ教育に関するニーズの高まりに対応するため、全学の協力。連携路、広域にまたがるプロジェクトであることから、これまでの成果を活かした継続的な取り組みが期待される。

#### 今後の研究プロジェクトの推進計画

平成29年度：

情報サーバへの情報の蓄積と情報提供

配信される情報は、常に更新される必要がある、各キャンパス、セクションの取り組み担当者が分担して、随時活用の状況を掲載する。

平成30年度：

教材の評価と再構築

「特別な教育的ニーズに対応する人材育成のための情報支援として取り組んだ支援教材の作成とICTを活用した情報提供の方法について、学内外の意見や活用方法をモニターすることで、その評価を実施する。さらにこれらの評価をもとにして得られた資料をもとに、教材や支援方法に関する再構築を実施する。

#### 教育現場や地域で活用可能な成果等

- ・ 「ほくとくネット」

#### 研究成果の公表実績

【著書】（著者、書名、出版社、発行年・・・等）

【学術論文】（投稿中も含む）

（著者、表題、雑誌名、巻・号、発行年、頁・・・等）

小野寺基史、山下公司：書字に困難があり登校しづりを示した小学校3年生男児のアセスメントと通級指導教室での取り組み、K-ABC アセスメント研究, Vol 18, 2016、1-10

【学会発表、シンポジウム、セミナー、演奏会、展覧会、競技会、普及啓発イベント等】

(名称、開催年月日、開催場所、参加者数・・・等)

<学会発表>

- ・ JASAPE 合同コンgress 2016 インクルーシブな子育て広場 “キンダーぷらつつ (Kinder Platz)” : InclusivePhysical Activity 7月 16-17日 VTR 発表 千賀愛、池田千紗、安井友康
- ・ 第 31 回国際心理学会 Relationship between Executive function Questionnaire and Strengths and Difficulties Questionnaire in Childhood 実行機能評価に関する研究 7月 23日～7月 27日 発表 片桐ほか
- ・ 日本 K-ABC アセスメント学会 書字に困難があり登校しづりを示した小学校 3 年生男児のアセスメントと通級指導教室での取り組み 8月 20日 発表 小野寺ほか
- ・ 日本特殊教育学会第 54 回新潟大会 知的障害児の実行機能のアセスメント 9月 19日 ポスター発表 宮下知子(附属特別支援学校)
- ・ 日本特殊教育学会第 55 回新潟大会 生活を豊かにしていく力を育む授業づくり～自ら学び、仲間と高め合いながら、自分の意思で活動する児童・生徒の育成を目指して～ 9月 17-19日 ポスター発表 白府士孝・清水拓海・宮下知子(附属特別支援学校)・北村博幸・細谷一博(北海道教育大学函館校)・小淵隆司(北海道教育大学釧路校)
- ・ 日本 LD 学会 第 26 回大会 発達障害通級指導教室における作業療法士の介入による成果と課題②～作業療法評価に基づく運動課題で気持ちをコントロールできるようになった事例～ 11月 18～21日 ポスター発表 池田ほか
- ・ 日本 LD 学会 第 25 回大会 発達障害通級指導教室における作業療法士の介入による成果と課題①～作業療法士の人材活用の導入と展望～ 11月 18～20日 ポスター発表 池田ほか

<講演・講習・シンポジウム>

- ・ 5月 11日 発達学習会「コスモ」の講師 読み書き及び言語面における困難さが小学校生活や中学、高校進学をする上での課題 蔦森(旭川校)
- ・ 5月 25日 平成 28 年度釧路教育研究センター研修講座(特別支援教育コーディネータブロック会議) 特別なニーズを抱える児童生徒の多様な実態把握をすすめる際の視点と必要な合理的配慮の考え方について「子どもの多様な実態から合理的配慮を考える」講義 小淵(釧路校)
- ・ 6月 8日 発達学習会「コスモ」の講師 参加者が日頃抱えているケースを他の参加者と共有し、講師はそれに関連する情報、支援手段、課題などを解説 萩原(旭川校)
- ・ 7月 10日 北海道特別支援教育学会第 11 回釧路大会公開講座 「実態把握」「障害特性」「学校教育」「親支援」の 4 つの側面から、わかりやすく解説・演習し、支援者としての資質向上に役立てる 青山真二(札幌校)、萩原拓(旭川校)、細谷一博(函館校)、阿部美穂子(釧路校)
- ・ 7月 16-18日 ドイツ・ベルリン市フレーミング基礎学校のインクルーシブ教育とスポーツ授業 JASAPE 合同コンgress 2016 シンポジウムにて海外の発達障害児を含めた授業の内容について紹介 窪島務、千賀愛、安井友康ほか
- ・ 7月 17日 発達に気がかりある幼児児童生徒の理解と教育相談の実際 応用行動分析理論による「行動が起こる仕組み」、発達に気がかりがある子どもに見られる行動上の問題の支援方法 阿部(釧路校)
- ・ 8月 18日 学校教育指導 特別支援学級、通常学級の授業を観察し、行われている手立ての有効性やよりよい支援の在り方について、学級担任、管理職と協議・成果の検証。校内研修の実施。 二宮(釧路校)
- ・ 9月 30日 子 labo (現職教員と医療従事者による学習会) 特別支援教育に携わる現職教員と医療従事者が、事例検討を通じてお互いの専門性の理解と児童生徒への指導・支援について学習 池田(札幌校)
- ・ 10月 8日～9日 公開講座「発達に気がかりがある子どもの理解とムーブメント教

育・療法による支援の実際」 発達障害のある子どもの特性について理解するとともに、発達支援の方法の一つであるムーブメント教育・療法の理論と実際のプログラムについて体験的に学ぶ 阿部（釧路校）

- ・10月12日 発達学習会「コスモ」の講師 幼児期から児童期にかけての社会性の発達と対応 片桐（旭川校）
- ・10月15日 北海道特別支援学会道北支部研修会 保育から高等学校の現場で活躍する教員がそれぞれの教育の場における現状と前後のステージとの関連について報告しライフスージを通じた支援の視野を広げる 萩原・片桐・蔦森
- ・10月24日 北海道根室高等学校 研修会 高等学校現職教員が、発達障害についての基礎知識の理解と発達障害を持つ生徒への支援のあり方について学び、生徒指導に活かすため発達障害とその理解について配布資料を元に概説 小淵（釧路校）
- ・10月26日 学校教育指導 特別支援学級、通常学級の授業を観察し、行われている手立ての有効性やよりよい支援の在り方について、学級担任、管理職と協議・成果の検証。校内研修の実施。 二宮（釧路校）
- ・10月28日 子labo（現職教員と医療従事者による学習会） 特別支援教育に携わる現職教員と医療従事者が、事例検討を通じて児童生徒への指導・支援について知識、技術の研鑽を重ねるために学習会 池田（札幌校）
- ・11月25日 平成28年度 北海道教育大学附属特別支援学校 公開研究協議会 「生活を豊かにしていく力を育む授業づくり」とし、研究副題を「自ら学び、仲間と高め合いながら、自分の意思で活動する児童・生徒の育成を目指して」 白府士孝（附属特別支援学校）
- ・11月25日 全道教育研究大会（特別支援教育） 研究主題「自分らしさを志向し続ける子どもを目指して」 ふじのめ学級
- ・11月25日 子labo（現職教員と医療従事者による学習会） 特別支援教育に携わる現職教員と医療従事者が、事例検討を通じて指導・支援について知識、技術の研鑽を重ねるために学習会 池田（札幌校）
- ・12月14日 発達学習会「コスモ」の講師 参加者が日頃抱えているケースを他の参加者と共有し、講師はそれに関連する情報、支援手段、課題などを解説 萩原（旭川校）
- ・1月11日 鶴居村特別支援教育連携協議会 研修会 鶴居村内の特別支援教育・障害児保育等に関わる関係職員の連携を図る上で不可欠な保護者支援のあり方についての基本的な事柄、支援において重要な関係性の発達の理解、関係職種との連携について 小淵隆司（釧路校）
- ・1月27日 子labo（現職教員と医療従事者による学習会） 特別支援教育に携わる現職教員と医療従事者が、事例検討を通じて指導・支援について知識、技術の研鑽を重ねるために学習会 池田（札幌校）
- ・2月7日 学校教育指導 特別支援学級、通常学級の授業を観察し、行われている手立ての有効性やよりよい支援の在り方について、学級担任、管理職と協議・成果の検証。校内研修の実施。 二宮（釧路校）
- ・2月24日 子labo（現職教員と医療従事者による学習会） 特別支援教育に携わる現職教員と医療従事者が、事例検討を通じて指導・支援について知識、技術の研鑽を重ねるために学習会 池田（札幌校）

【テキスト、報告書、研修資料等】

（名称、発行年月日、発行部数、配付場所、配布者数・・・等）

- ・「発達障害支援学習補助テキスト」2017/3、2000部、道内教育委員会、特別支援教育関係者
- ・「発達障害支援学習用ワークブック」2017/3、2000部、道内教育委員会、特別支援教育関係者以上、文部科学省経費「平成27-28年度発達障害に関する教職員等の理解啓発・専門性向上事業（教職員育成プログラム開発事業）」との共同制作

添付資料

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「発達障害支援学習補助テキスト」</li> <li>・「発達障害支援学習用ワークブック」</li> </ul>
ダウンロード可能なドキュメント	<a href="http://hokutoku.net/%E3%83%97%E3%83%AD%E3%82%B8%E3%82%A7%E3%82%AF%E3%83%88%E6%B4%BB%E5%8B%95%E5%A0%B1%E5%91%8A-1/?action=common_download_main&amp;upload_id=2647">http://hokutoku.net/%E3%83%97%E3%83%AD%E3%82%B8%E3%82%A7%E3%82%AF%E3%83%88%E6%B4%BB%E5%8B%95%E5%A0%B1%E5%91%8A-1/?action=common_download_main&amp;upload_id=2647</a> <a href="http://hokutoku.net/%E3%83%97%E3%83%AD%E3%82%B8%E3%82%A7%E3%82%AF%E3%83%88%E6%B4%BB%E5%8B%95%E5%A0%B1%E5%91%8A-1/?action=common_download_main&amp;upload_id=2658">http://hokutoku.net/%E3%83%97%E3%83%AD%E3%82%B8%E3%82%A7%E3%82%AF%E3%83%88%E6%B4%BB%E5%8B%95%E5%A0%B1%E5%91%8A-1/?action=common_download_main&amp;upload_id=2658</a> <a href="http://hokutoku.net/josva93gv-173/#_173">http://hokutoku.net/josva93gv-173/#_173</a> <a href="http://hokutoku.net/joy5uv0gw-173/#_173">http://hokutoku.net/joy5uv0gw-173/#_173</a>
関連URL	ほくとくネット <a href="http://hokutoku.net/">http://hokutoku.net/</a>
問い合わせ先	氏名：安井 友康 電話：011-778-0433 E-mail：yasui.tomoyasu@s.hokkyodai.ac.jp